

特集◆IRの理想と現実

- IRの理想と現実 ～エビデンスを用いた大学経営は道半ば～
大学マネジメント研究会 会長 本間 政雄 …… 1
- IRで経営する大学へー教学IR偏重からの転換ー
学校法人藍野大学 理事長 山本 嘉人 …… 8
- 中小規模大学に求められるIR と現代的な課題
札幌大学 地域共創教育機構 准教授 荒木 俊博 …… 17
- IRの理想と現実
山形大学 教育推進機構 教授 浅野 茂 …… 22
- 企業からみた大学IRの現実と課題
株式会社SRA東北 執行役員 営業戦略部 部長 相澤 秀樹 …… 29
- 琉球、時々、URA
琉球大学 研究共創機構 研究企画・推進ユニット 主任URA 日高 悠登 …… 34

◆連載

- 大学と資産運用 (第6回)
米国におけるESG 投資と受託者責任について 第5回
ー 米国における重要判例 (前編) ー
三菱UFJ信託銀行 資産金融部 エキスパート
城西大学 現代政策学部 非常勤講師 石 崎 政 信 …… 39
- 職場の人事・労務管理 (244) 学生実験中の火災事故と指導教員の懲戒処分
(株)シー・イー・アイ コンサルティング事業部 特定社会保険労務士 後藤 俊彦 …… 38

- 編集長から (48)
- NEWS Clip (7) (16)

■表紙の写真 フリードリヒ・アレクサンダー大学エアランゲン=ニュルンベルク
ドイツ語: Friedrich-Alexander Universität Erlangen-Nürnberg, FAU)

日本では、エアランゲン・ニュルンベルク大学と称されるこの大学は、1742年にブランデンブルク=パイロイト辺境伯フリードリヒによってパイロイトに設立され、1743年にエアランゲンに移動し、戦後1961年にニュルンベルクの1919年設立の経済社会科学単科大学が併合され、大学名にエアランゲン=ニュルンベルクが付加された。1972年にニュルンベルク教育大学も併合され、11学部にて約4万人の学生、600人以上の教授、約6,700人の職員を抱えたバイエルン州で3番目に大きい大学である。

設立者である辺境伯の城館は、1818年に大学の所有となり、その附属する城館庭園では毎年、祝祭が行われ、ヨーロッパの庭園祭の中でも最大規模のもののひとつであるという (写真はその一角)。

科学部門で評価されており、連携する企業も多く、シーメンスの医療部門もその拠点を置いている。

エアランゲン市の歴史を紐解くと、古くから街全体が兵舎となって軍と結びつき、軍役と同時に大学への通学を可能にする制度を1868年に創設。第二次世界大戦敗戦後は、アメリカ軍の駐留地となる。その駐留は、1990年の湾岸戦争への派兵により、漸く1993年に解体された。マネ研の訪問は2014年であったが、戦争の生々しさは微塵も感じられなかった。今、中東の戦争は再びエスカレーションの間只中にある。繰り返される歴史。人は歴史に学ばないのだろうか。

(写真・文 編集部)